

令和元年10月31日付【水道産業新聞】

関東支部<極東技工がボウリング大会優勝>

極東技工がボウリング大会優勝

水コン協関東支部

全国上下水道コンサルタント協会関東支部の秋の恒例行事、ボウリング大会が27日に東京・高田馬場のシチズンプラザで開催された。27回目となった今年も14社(19チーム)が参加、熱のこもった投球が見られた。普段の仕事をはなれ、参加者は親睦を深めた。

団体戦は1チーム4人、2ゲームの合計得点



14社が参加した大会

で競い、極東技工コンサルタントが1153点で優勝。個人の部は男性が372点の三宅祐志さん(極東技工コンサルタント)、女性は268点の石橋久美さん(東洋設計事務所)が優勝した。このほか、要望提案活動の年数15位、協会設立の年数34位、支部長の年齢52位といった、水コン協の活動にちなんだ数字の順位に特別賞が設けられた。

プレーは若手社員に譲り、大会を見守った関東支部長の菅伸彦・オリジナル設計社長は「若手の確保は協会にとって重要。今回も若い人が多く参加してくれた。各企業の社員間で接点を持つ機会は少ないので、こうした場で同じ世代、同じ仕事をしている者同士で親交を深めてもらえれば」と笑顔だった。